

<会員研究会>

介護離職をしないために押さえておきたい重要ポイント

~実効性の高い介護離職防止対策のポイントを解説~

◇日 時◇ 2016年 3月 8日(火) 9:30~12:00

◇会 場◇ 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

◇講 師◇ 田中 肇 氏 ワークケアバランス(株) 代表取締役

<略歴>国際商科大学(現東京国際大学)卒。1980年、日興證券(現SMBC日興証券)・人材紹介業に勤務。その後、老人ホーム最大手企業の勤務を経て、2015年に介護離職予防を専門とするワークケアバランス㈱を設立。この間、2年間の介護実務と6年間の介護相談業務に従事するとともに、自らの義母や実父の介護を経験。これらの経験を踏まえ、介護離職の予防対策について各地の行政機関や公的団体等で講演、啓発活動を行っている。ファイナンシャルプランナー(AFP)

開催にあたって -

当会は、21世紀の企業経営に関わる経営戦略、人材開発、新規事業、研究開発・技術、知的財産、法務、グローバル経営、革新事業の見学など、部門や企業の壁を超え、様々な角度からテーマを設定し、正会員を対象に会員研究会を開催しております。

急速な高齢化により、家族の介護・看護のため離職した人は年間10万人に達し、さらに離職や転職希望者のなかには介護中の人、いわゆる介護予備軍とみられる人が約40万人もいるという調査結果もあります。

政府もアベノミクス新3本の矢の中で、「介護離職ゼロ」という大方針打ち出すなど、介護離職をいかに防ぐかが官民挙げての大きな課題となっております。

一旦介護の状況になると先が見えず、仕事と介護の両立が難しい現状では、介護離職という企業にとっても社 員にとっても大きなリスクを抱えることになります。

今回、このリスクを少しでも低減するための対応策を学んでいただく機会として、本研究会を企画いたしました。企業のご担当者だけでなく、今介護を続けながら働いている方やこれからの介護に不安を感じている方に是非ともご参加いただければ幸いです。

- * 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- *「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

FAX. 03-5215-0951 番号のお間違えにご注意下さい。 ※当会ホームページからも直接お申込みいただけます。

【受講料】 1名 〈稅込〉

正会員	5,400 円 本体価格 5,000 円	- 般	16,200 円 本体価格 15,000 円

- ◎お申込み:FAX 又は E-mail、又は当会ホームページでお申込み下さい。 後日(開催1週間~10日前までに)参加券・請求書をお送りいたします。
- *催行最少人数に満たない場合は、中止させていただくこともございます ので、ご了承下さい。
- * 会員企業一覧は当会ホームページでご確認いただけます。(http://www.bri.or.jp)
- * お申込後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。

【申込先】一般社団法人 企業研究会

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2階 TEL.03-5215-3515 担当:金井/kanai@bri.or.jp

151907-0503 2016.3.8		2016.3.8	介護離職をしないために押さえておきたい重要ポイント		
会社	名				
住	所	₹			
部				フリカ・ナ	
課				お名前	
役				00 11.5	
職					
TEL	- FAX				
E—mail					
部				フリカ・ナ	
課				お名前	
役					
職					
TEL				FAX	
E—m	nail				

介護離職をしないために押さえておきたい重要ポイント

~実効性の高い介護離職防止対策のポイントを解説~

◆ プログラム ◆

■日 時:2016年 3月 8日(火) 9:30~12:00

■講 師:田中 肇 氏 ワークケアバランス(株) 代表取締役

-解説-

9:30

- 1. 高齢化と生産年齢人口減少が同時進行
 - ・女性と中高年者が働きやすい環境整備
 - ・社員のライフイベントと仕事の両立支援
- Ⅱ.家族介護と仕事の継続性
 - ・高い離職リスク、巨大な離職予備軍
 - ・介護離職発生のメカニズム(なぜ介護離職が発生するか)
- Ⅲ 現在の介護離職予防施策の事例
 - ・基本的な施策
 - ・先進的な事例
- Ⅳ. 実効性の高い離職防止策
 - ・介護の実態を理解し策定する(現実と乖離した情報提供は有害)
 - ・防災対策と同じ考え方で準備(3要素を整備)
 - ・メリハリやポイントを絞った制度設計
- V. 高齢者介護の基本と実態(在宅介護)
 - ・介護保険の基本
 - ・離職防止を意図したモデルケアプラン
 - ・介護実態の理解(介護する人の属性、介護負担、費用負担)
 - ・認知症介護の問題
- Ⅵ. 社員個々の問題解決で大切なポイント/離職防止に有効な介護サービス
 - ・人・もの・金+情報の活用
 - ・高齢者施設の有効活用
 - ・高齢者施設の種別・特徴・費用の説明と選択するためのポイント
- VII. 介護を想定したファイナンシャルプランニング
 - ・在宅介護と施設介護の費用比較

<質疑応答>

12:00